

学生へ技術士の魅力を伝える「学校へ行こう！」

その1 旭川工業高等専門学校

■実施概要

開催日時：H27.10.14(水) 13:10～14:45
講義内容：技術士の役割・制度・メリット等の説明
技術士の具体的な仕事内容(講演3篇)
対象者：旭川工業高等専門学校
機械システム工学科4年生 約40名
参加幹事：仁田、小澤、木本、平岡、千葉、
永井、朝日、益子、神保(記)

■はじめに

「学校へいこう！」旭川高専編は、平成22年以來の久方ぶりの開催となりました。今回は、5年間で磨きをかけてきた企画内容により、前回以上の濃密な時間を提供できたと考えています。

今回は、同校機械システム工学科教授の岡田技術士(機械)より講演の依頼があったことから、「旭川高専OB(朝日技術士(情報工学))」「旭川在住の技術士(益子技術士(応用理学))」「機械部門(筆者)」の3名を中心としたメンバーを編成しました。

■技術士とはどんな資格？

司会役(苫小牧高専OB)の千葉幹事長より「思いが詰まった全体進行の説明」の後、小澤副委員長が「技術士と技術士の仕事」と題して、技術士の役割・資格取得方法・持つことのメリット等についての講演を行いました。途中で第一次試験の問題を挟むなどして、「講義と試験の距離感」に意識した内容で学生を惹きつけました。

■技術士(情報工学部門)のお仕事

次に朝日技術士(情報工学・旭川高専OB)より、「技術士(情報工学部門)のお仕事」の講演がありました。朝日技術士は、自身の業務である「地図の作成」を題材として、「情報の整理」や、「情報整理のルール的重要性」を後輩達へ熱く語りかけました。



写真-1 母校の後輩へ語りかける朝日技術士

■技術士(機械)の仕事

次に筆者(機械・函館高専OB)より、「技術士(機械)の仕事」と題して、講演を行いました。「講義と日常的業務とのつながり」を念頭に講演した私ですが、気負いすぎてしまい講演時間を超過してしまいました。ただ、終了後の学生アンケートでは「講義と業務のつながり」についての興味に基づく質問が得られたことから学生にはある程度、思いを伝えられたと思います。



写真-2 機械部門の業務内容を紹介する筆者

■技術士の仕事(地質調査の仕事と技術士)

最後に旭川市で地質調査業務に従事する益子技術士(応用理学)より、「地質とは」「地元で働くこと」

〔(JABEE 課程修了後に取得できる)『技術士補(応用理学部門)』の概要〕をキーワードに講演がありました。機械系学生には縁遠い地質の世界をわかりやすく講話され、学生達は(筆者も)地質の魅力に浸っておりました。

その2 北海学園大学

■実施概要

開催日時：H27.10.30(金)12:40～15:10

講義内容：技術士について

技術士の仕事内容と役割

技術士の仕事紹介

対象者：北海学園大学工学部社会環境工学科

2年生 2名、3年生 52名、

4年生 6名

参加幹事：仁田、小澤、木本、平岡、千葉、

永井、源野、齋藤佳彦、高橋、斉藤優太、

藤井、西村(記)、《学園OBとして参加》

林、辻本

■はじめに

平成20年度から始まり、今回で8回目となった「学校へ行こう!」北海学園大学編ですが、今年は青年技術士交流委員会からの提案で、より学生に近い20代の斉藤優太幹事、藤井幹事、林技術士補、辻本技術士補ら学園OBの精鋭4名が中心となり、「技術士と話そう」という企画を追加実施しました。

■「学校へ行こう!」編

技術士について

司会役である源野幹事(学園OB)の学生に興味を惹きつける安定感抜群の進行で始まりました。

次に、千葉幹事長より「技術士について」と題して、自身の経験談も踏まえ、技術士の役割、JABEE認定課程修了者となるメリット、取得までの過程についての講演を行いました。千葉幹事長の元気で明るい説明により、学生の関心を惹きつけました。

技術士の仕事内容と役割(講演15分×2編)

①平岡副委員長より、「技術士×私のお仕事」と題して、ゼネコン・建設コンサルタントと豊富な経験から、それぞれの職種に関する内容と役割について講演を行いました。誠実な人柄で、技術士として仕事に取り組む情熱が伝わったと思います。

②筆者(学園OB)より、「橋梁(PC)メーカーの仕事」と題して、橋梁の設計・施工、学校授業との関わり、橋梁の技術士として、また、OBとしての講演を行いました。講演後の質問では、『学生時代に勉強をしておけばよかったことはありますか』

という質問があり、『もっと幅広く勉強をしておくべきでした』と私自身が反省することも…。学生の皆さんには、技術士になるチャンスが全員にあることをOBとして伝えました。



写真-3 懐かしい学校で熱が入りすぎた筆者と学生

技術士の仕事紹介(講演5分×3編)

①内山技術士より、建設コンサルタントとして、『環境に関わる難しい課題・問題』に対してどのような取り組みで仕事を行っているかを、難しい専門用語の解説も丁寧な説明の講演でした。

②永井幹事より、建設コンサルタントの女性技術士として『都市計画マスタープランの策定支援』についての講演でした。この業界は、もっと女性が活躍できることも伝わったのではないのでしょうか。

③新井田技術士より、『北海道開発局の仕事と技術士について』と題して、道路の計画から維持管理、住民の方々への対応、公務員技術士の仕事内容・役割について非常にわかり易い講演でした。

■「技術士と話そう」編

この企画は、「学校へ行こう!」で質問できなかったこと、社会人(技術士・技術士補)に聞いてみたいことについて、学生からの質問に対して返答する形式で実施しました。同校の山本准教授のご協力もいただき、参加した学生から積極的な質問が多く上げられ、成功した企画だったと思います。



写真-4 和やかな雰囲気でも語りかける斉藤優太幹事